

平成23年度 事前評価実施地区一覧表

森林管理局 中部

整理番号	都道府県	事業実施主体		事業名	事業実施地区名		総便益 (千円) B	総費用 (千円) C	分析 結果 B/C	チェックリスト															備考		
										I 必須事項					II 優先配慮事項												
										1	2	3	4	5	1 有効性		2 効率性	3 事業の実施環境等									
										(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	(3)												
					①	②				①	②	③	④	⑤													
1	富山県	中部	富山	森林環境保全整備	神通川森林計画区	じんづうがわ	1,534,105	185,012	8.29	○	○	○	○	○	B	A	B	A	A	A	A	B	B	A	A		

※森林環境保全整備事業、森林居住環境整備事業ごとに別様とする。

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成24年度～平成28年度																
事業実施地区名 （都道府県名）	（じんづうがわ） 神通川森林計画区 （富山県）	事業実施主体	中部森林管理局 富山森林管理署																
事業の概要・目的	<p>当事業は、神通川森林計画区の富山市を含む3市4町に所在する9,544haの国有林野を対象としている。</p> <p>本計画区は、富山県を東西に分ける呉羽丘陵の東側に位置し、森林の現況はブナ、ナラ等の天然林が多く、人工林2%、天然林52%、その他高山帯などが46%となっている。人工林は、スギ90%、その他10%である。</p> <p>当地域は、ほぼ全域が保安林及び自然公園に指定されており、「日本の屋根」といわれる北アルプスをはじめ、日本を代表する山岳地帯であり、中部山岳国立公園、朝日県立自然公園、有峰県立自然公園など優れた自然景観を有していることから、レクリエーションの森など、森林浴や登山等保健休養の場としても広く国民に利用されるなど観光資源としての特性も兼ね備えている。</p> <p>このため、山地災害による人命・施設の被害防備や自然環境の保全、風致景観の維持及び保健休養の場の提供等の機能発揮が期待されている。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 30%;">森林整備</td> <td style="width: 20%;">更新面積</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">0 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td style="text-align: right;">44 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td style="text-align: right;">2.0 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td style="text-align: right;">4.0 km</td> </tr> </table> <p>総事業費 184,449 千円</p>			主な事業内容	森林整備	更新面積	0 ha			保育面積	44 ha		路網整備	開設延長	2.0 km			改良延長	4.0 km
主な事業内容	森林整備	更新面積	0 ha																
		保育面積	44 ha																
	路網整備	開設延長	2.0 km																
		改良延長	4.0 km																
費用対効果分析	総 便 益 (B)	1,534,105 千円																	
	総 費 用 (C)	185,012 千円																	
	分析結果 (B/C)	8.29																	
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土の保全及び水源かん養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給に関する地域の要請に応えるため、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分発揮させる有効な事業と認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備等が効率的に計画されていると認められる。</p>																		

別紙様式 7

整理番号 1

便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業

事業実施主体：中部森林管理局

事業実施地区名：神通川森林計画区（じんづうがわ）

富山森林管理署

（都道府県名：富山県）

（単位：千円）

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	107,693	
	流域貯水便益	28,902	
	水質浄化便益	49,208	
山地保全便益	土砂流出防止便益	60,902	
環境保全便益	炭素固定便益（樹木固定分）	8,496	
	炭素固定便益（森林土壌蓄積分）	2,726	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	381,416	
	木材利用増進便益	72,245	
	木材生産・確保増進便益	745,375	
	木材生産確保・増進便益（森林整備分）	418	
	木材生産確保・増進便益（路網整備分）	744,957	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	38,115	
	治山経費縮減便益	0	
	森林管理等経費縮減便益	240	
	森林整備促進便益	11,702	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	0	
維持管理費縮減便益		27,085	
総便益（B）		1,534,105	
総費用（C）		185,012	
費用便益比（B/C）		8.29	